



まだ日中は、日差しも強く暑さを感じますが、朝夕はめっきり秋を感じさせる今日この頃となりました。コロナは収束とは言えず感染対策が続いております。

なお、感染対策は私達の生活の中で常識となってきました。そんな中、施設では敬老会という利用者さんが楽しみにしておられる行事を控えております。感染対策を万全にし、利用者さんに「あーあ面白かった」と言ってもらえる敬老会ができたらいいなあとと思います。寒さが増すと又、猛威が懸念されるコロナ。それにインフルエンザの流行もありますので家族の皆さんの協力を得ながら頑張りたいと思います。

## 夕涼み会(8月6日開催) 祭

今年もコロナ感染予防の為、利用者さんと職員のみとなりましたが、夕方6時から8時までとても楽しく過ごす事が出来ました。

アイスや綿菓子を食べながら、職員の出し物(今年はオリンピックの出し物でそれぞれの競技のコスチュームを用意しました)や、利用者さんの出し物(カラオケやカモメの水兵さんの踊り等)には、笑いあり拍手ありと大いに盛り上がりました。

コロナ禍ではありますが、施設内で出来るおもしろい事や楽しいことが思い出に残りますように、これからも工夫していこうと思っています。



## 十五夜(9月21日)

北川町では、十五夜に各家庭を回りお供え物を頂くという風習が今も残っており、子供達は毎年楽しみに、「十五夜くださ〜い!」とやって来ます。最近はお菓子類が多くなりましたが、昔ながらの楽しい風習が残っていて、用意している我が家も楽しみに待っています。

利用者さんも童心に帰り、甘い物を手に取られて、十五夜を楽しまれました。



●	様	担当	より

## 衣類について

すっかり秋らしくなり、雨の日は肌寒い日もあります。今は施設の担当職員も衣替えを行っている所です。

入浴後は、着用分全部を毎回洗濯しますので、摩耗も大きいようですので、ご家族のご協力お願いします。

サイズ等わからない場合はお電話していただくと助かります。

